

市立千歳市民病院の概要

1 沿革

昭和 22 年 1 月	元千歳海軍航空隊の営外酒保であった敷地、建物を利用して「日本医療団千歳病院」として開院
昭和 23 年 8 月	日本医療団から移管されて「道立千歳病院」となる 病床数 50 床、診療科目（内科、外科、産婦人科、物療科）
昭和 41 年 4 月	結核予防法指定医療機関
昭和 42 年 4 月	道から移管されて「千歳市立病院」となる 病床数 132 床、診療科目（内科、外科、小児科、産婦人科、整形外科、耳鼻咽喉科） 生活保護法指定医療機関 原子爆弾被爆者の一般疾病医療機関 保険医療機関 療養取扱機関
昭和 42 年 7 月	労災保険指定医療機関 内科、小児科、外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、整形外科（45. 7. 1 認定）
昭和 42 年 8 月	救急病院告示承認
昭和 45 年 4 月	児童福祉施設千歳市助産施設
昭和 45 年 11 月	更生医療を担当する医療機関：整形外科に関する医療（身障福祉法 19 条）
昭和 47 年 5 月	眼科、皮膚科、泌尿器科を開設、病床数 200 床の認可を得る
昭和 51 年 3 月	病院増改築工事完成 総合病院の名称承認
昭和 52 年 11 月	基準寝具設備の承認（病衣貸与） 運動療法等の施設基準
平成 2 年 4 月	麻酔科開設
平成 4 年 8 月	結核病棟（29 床）を廃止 一般病床 171 床
平成 6 年 4 月	泉郷診療所開所
平成 6 年 10 月	新看護料基準承認（2.5 : 1 看護基準）
平成 7 年 8 月	短期人間ドック開始

平成 7 年 9 月	一部診療 4 科（小児科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科）による院外処方箋発行業務実施
平成 11 年 2 月	院外処方箋の拡大（外科、整形外科、産婦人科）
平成 11 年 11 月	院外処方箋の拡大（泌尿器科、麻酔科）
平成 12 年 4 月	支笏湖診療所が市から病院へ移管
平成 12 年 6 月	内科予約診療開始
平成 12 年 10 月	小児科救急夜間診療開始（週 3 回、月・水・金曜日）
平成 13 年 6 月	小児科救急夜間診療の拡大（週 4 回、月・火・水・金曜日）
平成 13 年 10 月	脳神経外科開設 心臓ドック開始
平成 14 年 9 月	新築移転し「市立千歳市民病院」となる 救急特例病床 19 床許可 循環器科開設 人工透析センター開設 小児科救急夜間診療の拡大（週 5 日、月から金） 全科院外処方箋発行業務実施
平成 15 年 2 月	脳ドック開始
平成 15 年 10 月	消化器科開設
平成 17 年 4 月	地域医療連携室設置
平成 18 年 12 月	病院機能評価認証取得（Ver.5.0）
平成 20 年 7 月	7 : 1 看護基準導入
平成 21 年 3 月	電子カルテ運用開始
平成 21 年 4 月	DPC（診断群分類包括医療制度）導入
平成 24 年 12 月	病院機能評価認証更新（Ver.6.0）
平成 25 年 4 月	医療安全管理室・感染対策室設置
平成 25 年 7 月	助産外来開設
平成 26 年 4 月	小児科救急日曜診療開始

2 施設等

開設年月日	昭和 42 年 4 月 1 日
許可病床数	190 床（一般病床 171 床、救急特例病床 19 床）
診療科目 （13 科）	内科、循環器科、消化器科、小児科、外科、脳神経外科、整形外科、 産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、麻酔科
各種指定	救急告示病院（19 床）、臨床研修病院
敷地面積	35,165 m ²
延床面積	18,755 m ²
建物構造	鉄骨鉄筋コンクリート（SRC）造 4 階建・免震構造
付属施設	泉郷診療所、支笏湖診療所、医療従事者住宅（4 棟 20 戸）、 院内保育所（定員 40 人）
その他関連施設	千歳訪問看護ステーション、千歳市北区地域包括支援センター

3 病院理念及び基本方針

【病院理念】

より質の高い 心あたたまる医療の実現

【基本方針】

- 1 患者様の人権を尊重し、十分な説明と同意のもとに安全で良質な医療をめざします。
- 2 地域の基幹病院として医療機関との連携を促進し、地域医療の向上に努め、地域住民の健康維持に貢献します。
- 3 救急医療と小児医療及び周産期医療の充実を図り、地域住民が安心できる医療を提供します。
- 4 自治体病院として公共性を保ち、効率的な病院経営に努めます。
- 5 職員は専門職としての誇りと目標を持ち、常に研鑽して知識と技術の向上に励み、チーム医療を推進します。
- 6 働きがいのある職場として環境を整備し、明るい病院づくりをめざします。

4 職員数

*各年度 10月1日現在 (単位:人)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
医師	31	30	31	29	30	33	34
助産師	13	12	10	11	13	16	15
看護師	152	152	146	150	161	160	164
薬剤師	6	6	6	6	6	6	6
放射線技師	7	7	6	7	7	7	7
検査技師	7	7	7	7	7	7	7
理学療法士	4	4	4	4	4	4	4
作業療法士	—	—	—	—	1	1	1
臨床工学技士	4	4	5	5	5	5	5
視能訓練士	1	1	1	1	2	2	2
管理栄養士	2	2	2	2	3	3	2
医療ソーシャル ワーカー	2	2	2	2	2	3	3
事務職員	21	21	21	21	21	22	23
合計	250	248	241	245	262	269	273

5 主要機器

磁気共鳴画像診断装置 3.0T (MRI)	64列マルチスライス CT 装置
血管造影撮影装置	乳房 X 線撮影装置
多目的 X 線テレビ装置	核医学検査装置 (RI 装置)
大動脈バルーンポンプ	超音波血管内視鏡装置
経皮的人工心肺補助装置	高圧酸素治療装置
生体情報(麻酔)モニタシステム	血管アクセス用超音波診断装置
体成分分析測定装置	紫外線治療器
高度集中治療用サブライユニット	手術用顕微鏡システム
マルチカラーレーザー光凝固装置	無散瞳眼底カメラ
超音波白内障手術装置	光干渉断層計
単純生血管腫治療レーザーシステム	人工透析装置
筋機能評価訓練システム	超音波内視鏡システム
X 線骨密度測定装置	血液ガス分析装置
多項目自動血球分析装置	臨床化学自動分析装置
造影剤自動注入システム	血小板凝集能自動測定装置
全自動血液凝固分析装置	X 線術中透視撮影装置
鏡視下手術システム	高周波手術装置
総合呼吸機能自動解析システム	遠隔画像診断システム
新生児・小児専用人工呼吸器	ナースコール連携型心電図モニタシステム

平成26年度市立千歳市民病院会議・委員会等組織図

〈平成27年3月1日現在〉

設置会議・委員会：45、構成人数：660人

